

地域実践活動事例報告シート

平成30年度 北海道ブロック 東北ブロック 関東甲信越ブロック 東海北陸ブロック 近畿ブロック
中四国ブロック 九州ブロック

建築士会名 (支部等含む) 北海道建築士会札幌支部 事業名 「パズルでお家を考えよう！教育版」の小学校出前講座

●活動の種別 建築物調査、保存・再生 景観形成、街並み保存・修景 地域活性化 教育・人づくり
防災まちづくり ユニバーサルデザイン 環境保全 住まいづくり 住環境整備 会員拡大
建築士(会)の周知 次世代育成 その他()

●企画運営団体 上記建築士会名 その他()

●活動の背景
 札幌支部青年委員会の継続事業である「パズルでお家を考えよう！」はこれまで建築士の日のお仕事体験イベント等で活用されてきたが、より多くの子どもたちに対して建築士の魅力を伝えるために教育版ツールの開発を行った。

●活動目的
 未来の建築業界を担う子どもたちに対して建築士の仕事や社会的役割を紹介し、建築士の職能に対する理解と将来の職業選択への興味を深めてもらうため、上記「パズルでお家を考えよう！教育版」を活用して札幌市内小学校への出前講座を行うこと。

●活動内容と成果
 【テーマ】「パズルでお家を考えよう！教育版」
 【講師】札幌支部青年副委員長 小林祐司+スタッフ4名(柴山、福岡、西田、瀬尾)
 【日時】平成30年8月29日(水)2時限目~3時限目(中休みを含めて約110分)
 【開催地】札幌市立東園小学校(札幌市豊平区豊平1条12丁目)
 【成果】小学5年生(2クラス約70名)を対象に、家庭科授業の一環として上記教育版ツールを活用した出前講座を行った。前半は講師がスライドで建築士の役割、住まいの機能、建築計画の考え方を説明し、後半は児童達にミニ建築士になってパズルを使って身近な人のための住まいを計画する実習形式とした。時間内にプランが完成した児童は数名であったが、ながら取り組んでおり難易度は適当であったと思われる。担任の先生からは専門の職業に関わる授業は我々では出来ないとともに良かったですとの言葉をいただいた。次年度も継続する価値のある内容となった。

●集客方法
 小学校側と札幌支部青年委員会との定例打合せを実施した。

●活動収支	収入	0円							支出	45129円
●来場者	運営側	建築士会	他団体	計	参加者	会員	建築士	一般	子ども	計
		5		5					72	72名

連携・協力組織 札幌市立東園小学校



写真 「パズルでお家を考えよう！教育版」出前授業の様子

●今後の課題
 次年度も同小学校での出前授業を計画しているが、対象となる児童は3クラス(約90名)に増える見込みである。授業の実施時期と会場を学校側と協議しつつ、パズルプロジェクトの実施体制および予算の手当てについて委員会の中で検討していきたい。

●今後の計画
 次年度は小学校での出前授業のほかに、より多くの子どもたちに建築士の魅力を伝えるために他団体とのコラボによるパズルの活用方法も検討していきたい。

問い合わせ先 北海道建築士会札幌支部青年委員会 担当者 柴山 立行
 連絡先 TEL 011-232-1843 FAX 011-222-0924 e-mail hksi@h-ab.com
 ホームページアドレス <http://h-ab.com/sapporo/seinen/>

地域実践活動事例報告シート

平成29年度 北海道ブロック 東北ブロック 関東甲信越ブロック 東海北陸ブロック 近畿ブロック
中四国ブロック 九州ブロック

建築士会名 (支部等含む)	北海道建築士会恵庭支部	事業名	市内中学校 第8回手づくり木工教室
------------------	-------------	-----	-------------------

● 活動の種別 建築物調査、保存・再生 景観形成、街並み保存・修景 地域活性化 教育・人づくり
防災まちづくり ユニバーサルデザイン 環境保全 住まいづくり 住環境整備 会員拡大
建築士(会)の周知 次世代育成 その他()

● 企画運営団体 上記建築士会名 その他()

● 活動の背景
 市内中学生を対象にした2*4材を使用した木工教室を開催。

● 活動目的
 ものづくりの、楽しみを実感してもらうとともに、建築士会の地域貢献事業の一環として木工体験学習を行いました。

● 活動内容と成果

日時 平成29年9月10日
 場所 恵庭市職業訓練センター

活動内容と成果

製作した木製ベンチは、防腐塗料で仕上げ、翌日各学校のグラウンドへ配置し、サッカー部、野球部の外部用ベンチとして実際に利用され、大変喜ばれています。

● 集客方法
 教育委員会等をお願いして人選していただく。

● 活動収支	収入				支出				計	
	運営側	建築士会	他団体	計	参加者	会員	建築士	一般		子ども
● 来場者		9		9			7	2	14	29

連携・協力組織



写真①

写真②

写真貼付欄

● 今後の課題
 指導者の固定化があるので各会員へ呼びかける

● 今後の計画
 30年度も同様に計画する

問い合わせ先 建築士会 恵庭支部	担当者 八木橋 学
連絡先 TEL 33-5633	e-mail yogikou512@taupe.plala.or.jp
ホームページアドレス	FAX

地域実践活動事例報告シート

平成30年度 ■北海道ブロック □東北ブロック □関東甲信越ブロック □東海北陸ブロック □近畿ブロック
□中四国ブロック □九州ブロック

建築士会名 (支部等含む) (一社)北海道建築士会 小樽支部 事業名 第21回 小樽雪あかりの路

●活動の種別 □建築物調査、保存・再生 □景観形成、街並み保存・修景 ■地域活性化 □教育・人づくり
□防災まちづくり □ユニバーサルデザイン □環境保全 □住まいづくり □住環境整備 □会員拡大
□建築士(会)の周知 □次世代育成 □その他()

●企画運営団体 □上記建築士会名 ■その他(小樽雪あかりの路実行委員会)

●活動の背景
小樽支部 青年委員会の活動として第1回より「雪あかりの路」に関わり、ボランティアとして地域に貢献してきた活動、小樽支部青年委員会として一番のメインの活動です、近年増加する外国人観光客に(本年度来場者数48万人)小樽の魅力発信出来ればと行っています。

●活動目的
活動の目的は、官民一体となったボランティア活動に今は、韓国・中国人ボランティア日本の学生ボランティア・青年会議所や地域の一般ボランティアと協力し、意見交換をしながら成長性のあるイベントへと毎年進化させ、イベントの中心的役割を果たしています。

●活動内容と成果

第21回 小樽雪あかりの路
開催期間 平成31年2月8日～17日の 10日間(17:00～21:00)
活動内容は、会場全体のレイアウトから始まります。建築士のスキルを生かして小樽雪あかりの路手宮線会場の作図を毎年行います。会場整備や安全対策はもちろん、全日程10日間にも及び雪のオブジェの製作・維持管理を行い、外国人ボランティアの指導に努めます。建築士会活動資金捻出するため屋台を設置し運営も行います。成果としては、やはり冒頭からの官民一体化となり同じ事を行う事により、絆が深まり士会活動が活性化に繋がると思います。観光の街小樽、小樽市民として、日本各地、海外からの観光客へのおもてなし精神も養えるイベントです。

●集客方法

●活動収支

収入	屋台チケット前売り分+当日売上(約¥950,000)				支出	¥850,000
----	----------------------------	--	--	--	----	----------

●来場者

運営側	建築士会	他団体	計	参加者	会員	建築士	一般	子ども	計
	のべ250人	1800人	約2000人						

連携・協力組織 小樽雪あかり実行委員会 他



写真① 会場状況



写真② 設営状況

●今後の課題
一番の課題は、会員不足よりも屋間からの雪のオブジェ制作維持管理です。ろうそくの熱で一晩で壊れてしまいます。毎日の維持管理をサラリーマンボランティアの僕たちだけで、10日間の維持管理は不可能に近いが、外国人ボランティアの手助けもあり毎年収まっている

●今後の計画
第22回に向けて、違った目線、発想で「小樽雪あかりの路」を支えて行きたいと思えます。

問い合わせ先	(一社)北海道建築士会 小樽支部	担当者	佐々木 克幸
連絡先	TEL 0134-23-6221 FAX 0134-33-8621	e-mail	sasaki@fukushima-km.co.jp
ホームページアドレス			

地域実践活動事例報告シート

平成28年度 北海道ブロック 東北ブロック 関東甲信越ブロック 東海北陸ブロック 近畿ブロック
中四国ブロック 九州ブロック

建築士会名 (支部等含む)	北海道建築士会 岩内支部	事業名	バードハウスDIY体験会
------------------	--------------	-----	--------------

● 活動の種別 建築物調査、保存・再生 景観形成、街並み保存・修景 地域活性化 教育・人づくり
防災まちづくり ユニバーサルデザイン 環境保全 住まいづくり 住環境整備 会員拡大
建築士(会)の周知 次世代育成 その他()

● 企画運営団体 上記建築士会名 その他()

● 活動の背景
 7月1日の「建築士の日」のイベントとして何かできないかと考え開催しました。

● 活動目的
 簡単な物作りを通じて、建築に対する好奇心を掻き立てられれば良いと思っています。

● 活動内容と成果
 平成29年度は、7月1日(土)に開催しました。例年の開催場所は、岩内の山のふもとにあるキャンプ場で開催していましたが、地元の子供達が行きにくいとの意見もあり、今年は、廃校になった小学校跡を地域交流センターとして利用している所に場所を移し開催しました。立地場所も街中にあり事前予約でも8名前後の予約あり、当日を迎えると予想をはるかに超える20名オーバーとなり用意していた材料が無くなり予定の時刻より早く終わってしまいました。作品もバードハウスの他にコルクボードも増やしました。来年度は、材料の数を増やし対応したいと思えます。

● 集客方法
 地元広報誌に掲載した他に各学校に宣伝し、集客しました。また、当日、新聞社にも取材をしてもらいました。

● 活動収支	収入		無					支出		予算
	運営側	建築士会	他団体	計	参加者	会員	建築士	一般	子ども	計
● 来場者		4		4				15	20	35

連携・協力組織



写真①



写真②

● 今後の課題
 作品の数を増やし、参加者に選んでもらえるようにしたいです。今年同様、利便性の良い場所での開催をします。

● 今後の計画
 このイベントも今年で14回目を迎えました。今まで子供を対象にしたいましたが、親御さんも付添いでさんかされるので、併設して住宅相談などをする窓口を設けようかと考えております。

連絡先	(株)白戸工務店 TEL 0135-62-6775	FAX 0135-62-6603	担当者 白戸 正宏 e-mail m.shirato.6.12@wonder.ocn.ne.jp	
ホームページアドレス				

地域実践活動事例報告シート

平成30年度 北海道ブロック 東北ブロック 関東甲信越ブロック 東海北陸ブロック 近畿ブロック
中四国ブロック 九州ブロック

建築士会名 (支部等含む)	千歳支部	事業名	千歳ビール祭りスカイピア屋台出店
------------------	------	-----	------------------

● 活動の種別 建築物調査、保存・再生 景観形成、街並み保存・修景 地域活性化 教育・人づくり
防災まちづくり ユニバーサルデザイン 環境保全 住まいづくり 住環境整備 会員拡大
建築士(会)の周知 次世代育成 その他()

● 企画運営団体 上記建築士会名 その他()

● 活動の背景
 社会貢献、地域とのふれあいと建築士会の周知につとめる

● 活動目的
 建築士会千歳支部として地域とのふれあいの中で地域住民への建築士会の周知を目的といたします。

● 活動内容と成果
 千歳市内のビール祭りスカイピアにて屋台出店。
 地域とのふれあいの中でと認知度アップをはかり建築士会をより多くの市民に知っていただくことができました。

● 集客方法
 千歳市の夏のお祭り千歳スカイピアへでの出店

● 活動収支	収入				支出					
● 来場者	運営側	建築士会	他団体	計	参加者	会員	建築士	一般	子ども	計
		15		15			5	5		10

連携・協力組織



写真① 千歳支部ボーリング大会



写真② 千歳ビール祭り(スカイピア)にて出店風景

● 今後の課題
 千歳支部として市内のイベントや行事などに積極的に参加をして建築士会を多くの市民に知っていただくこと

● 今後の計画
 千歳夏祭りスカイピアへの屋台出店をより楽しく分かりやすく改良を重ねていきます。

問い合わせ先	北海道建築士会千歳支部	担当者	山川 力
連絡先	TEL 0123-25-6780	FAX 0123-21-8012	e-mail maruwa.building@gmail.com
ホームページアドレス	http://h-ab.com/		

地域実践活動事例報告シート

平成30年度 北海道ブロック 東北ブロック 関東甲信越ブロック 東海北陸ブロック 近畿ブロック
中四国ブロック 九州ブロック

建築士会名 (支部等含む) (一社) 北海道建築士会 後志支部 事業名 くっちゃんじゃが祭りにおける建築士の周知活動

●活動の種別 建築物調査、保存・再生 景観形成、街並み保存・修景 地域活性化 教育・人づくり
防災まちづくり ユニバーサルデザイン 環境保全 住まいづくり 住環境整備 会員拡大
建築士(会)の周知 次世代育成 その他()

●企画運営団体 上記建築士会名 その他()

●活動の背景
 毎年、倶知安町で8月に開催される、じゃが祭りにおいて出店を出店しているという経緯があった。

●活動目的
 地域活性と建築士の周知。

●活動内容と成果
 第56回くっちゃんじゃが祭り(平成30年8月4日~5日開催)において、やきとり、カキ氷や焼きそばなどの出店をスーパーハウスを設置して販売した。お店の前にイスやテーブルなども設置し、地域住民との交流をはかった。しりべしくつろ木の会ともコラボして、木育コーナー(木のつみきのプールを設置。幼児が遊べる。)を設け、町民向けの木育に関する展示パネルを設置した。パネルにて道産木材として使用されているカラマツやトドマツなどの木の形を知ることができ、建築士としても道産木材使用のよさを再認識できる、いい機会であった。町民に喜んでいただけるよう、自分たちも楽しみながらこの活動は続けていきたい。

●集客方法
 祭り会場に接する、道路境界に「建築士会後志支部」のぼりを立てて周知した。

●活動収支	収入	504,700円						支出	425,226円
-------	----	----------	--	--	--	--	--	----	----------

●来場者	運営側	建築士会	他団体	計	参加者	会員	建築士	一般	子ども	計
		8	6	14				500	300	800

連携・協力組織 協力: くっちゃんじゃが祭り実行委員会



写真① 会場風景



写真② 天然水のかき氷

●今後の課題
 継続して活動を行っているために企画がマンネリ化してきている。新しいことをどう取り入れるかが課題。

●今後の計画
 毎年、くっちゃんじゃが祭りと一緒に継続して活動する予定。

問い合わせ先	(一社) 北海道建築士会 後志支部	担当者	松岡 伸広
連絡先	TEL 0136-22-0138 FAX	e-mail	
ホームページアドレス			

地域実践活動事例報告シート

平成30年度 北海道ブロック 東北ブロック 関東甲信越ブロック 東海北陸ブロック 近畿ブロック
中四国ブロック 九州ブロック

建築士会名(支部等含む) 空知支部(滝川分会) 事業名 第13回 ちびっこ建築士

●活動の種別 建築物調査、保存・再生 景観形成、街並み保存・修景 地域活性化 教育・人づくり
防災まちづくり ユニバーサルデザイン 環境保全 住まいづくり 住環境整備 会員拡大
建築士(会)の周知 次世代育成 その他()

●企画運営団体 上記建築士会名 その他()

●活動の背景
 空知支部滝川分会では、過去に文化遺産保存事業やアイヌ民族の住文化の検証など様々な事業を行ってきた。しかし、近年、会員の減少と予算の縮小を背景に、「身の丈に合わせた事業」を行うこととした。海外で行われている子供たちとの住文化教育を参考に、独自で考案した方法を採用し、試行錯誤しながら参加した子どもたちなどの意見を参考に今回で13回目となる。

●活動目的
 1. 市内の子どもたちに模型づくりを通じて建築への興味や建築士の業務への理解を図るとともに地域に建築士会の活動を知ってもらう。
 2. 子どもたちのもつ感受性や発想力などに触れることにより新たな感覚を習得し日々の業務に生かす。

●活動内容と成果
 平成31年1月13日(日)13時~16時 滝川市美術自然史館にて開催
 0. 題材になる建物をデフォルメしながら図面化し、ステレンボードに張り付けする。
 1. 実際に子どもたちにステレンボードにて模型を作成してもらう。
 2. 建築士が具体的な建物の構造の説明を行いながら、模型の作成方法を指導する。
 3. 完成した模型に着色や装飾を施し、独創的な模型を完成させる。
 4. 参加した子どもたちに『ちびっこ建築士』の免許証を交付する。
 【成果】多くの子どもたちとのふれあいの中で、建築士としてのいい刺激を受けることが出来た。

●集客方法
 滝川市教育委員会を通じて、市内学校及び児童館の児童にチラシを配布。
 市の広報や地域新聞の記事に取り上げてもらう。
 会場の美術自然史館のジュニア会員に呼びかけを行う。

●活動収支

収入	空知支部滝川分会滝川分会青年部活動費より126,000円				支出	126,000円			
----	------------------------------	--	--	--	----	----------	--	--	--

●来場者	運営側	建築士会			参加者	一般			子ども	計
		建築士会	他団体	計		会員	建築士	一般		
		7		7			21	24	45	

連携・協力組織 共催：滝川市美術自然史館
 協力：滝川市教育委員会



写真①



写真②

●今後の課題
 多くの子どもたちとこの事業を等して13年目となり滝川のまちでイベントが認知され定着してきている。この活動を通して建築や設計という仕事に興味を持ったという児童もいた。会員数の減少など様々な問題も抱えているが、他の諸団体との連携も模索しながら行う必要がある。

●今後の計画
 今後、継続のために他団体とも協力して複合的なイベントとしたい

問い合わせ先	建築士会空知支部滝川分会	担当者	猪巻 弘行
連絡先	TEL 0125-26-5355	FAX	
ホームページアドレス			

地域実践活動事例報告シート

平成30年度 北海道ブロック 東北ブロック 関東甲信越ブロック 東海北陸ブロック 近畿ブロック
中四国ブロック 九州ブロック

建築士会名 (支部等含む) 空知支部 (滝川分会) 事業名 第17回 たきかわ紙袋ランタンフェスティバル

●活動の種別 建築物調査、保存・再生 景観形成、街並み保存・修景 地域活性化 教育・人づくり
防災まちづくり ユニバーサルデザイン 環境保全 住まいづくり 住環境整備 会員拡大
建築士 (会) の周知 次世代育成 その他 ()

●企画運営団体 上記建築士会名 その他 (第17回たきかわ紙袋ランタンフェスティバル実行委員会)

●活動の背景
 空知支部滝川分会では、滝川出身の芸術家五十嵐威暢氏の提言に共鳴し、平成14年から17回にわたりこのイベントを支援・協力してきた。第9回からはそれまでのACT (アートチャレンジ滝川) の主催からよりまちづくりを意識した実行委員会形式での開催となり、建築士会も活動の中核を担っている。

●活動目的
 建築士会のPRとともに、まちづくり活動に参加することで、地域の青年団体の交流を図る。

●活動内容と成果
 平成31年2月23日 (土) まで 滝川市内イベント会場
 【活動】イベント全体の企画、会場設計、図面作成、事前の学校や老人福祉施設等での出張ワークショップ、ランタンの製作から当日のランタン設置、通行止のお手伝いの他、後片付けまで実行委員会のメンバーとして多岐に活動する。
 【成果】ランタンフェスティバルは17年間毎年何らかの形で建築士会が関わってきた活動であり、平成23年からは青年部の事業として正式に実行委員会に参加して活動している。建築士会という組織として様々な団体に活動を知ってもらうきっかけとなった。ただ、会員にかかる負担も大きい。

●集客方法
 滝川市を通じて、市内学校及び福祉施設にチラシを配布。各企業に個別に協賛を求める。
 市の広報や地域新聞の記事に取り上げてもらう。
 折り込みチラシやSNSの活用、ホームページでの呼びかけ等

●活動収支

収入	第17回たきかわ紙袋ランタンフェスティバル実行委員会予算より2,090,576円	他	支出	2168781円
----	--	---	----	----------

●来場者

運営側	建築士会			他団体			計	参加者	参加者				計
	建築士会	他団体	計	会員	建築士	一般			子ども				
	17	522	539	5	12	15200	420	15637					

連携・協力組織 後援：滝川市など7団体
 協力：滝川建築士会青年部など7団体



写真①

写真②

●今後の課題
 建築士会青年部として参加しているが、会員にかなりの負担がある。

●今後の計画
 来年も参加する予定ではあるが、参加方法については検討の必要がある。

問い合わせ先	建築士会空知支部滝川分会	担当者	猪巻 弘行
連絡先	TEL 0125-26-5355	FAX	e-mail
ホームページアドレス			

地域実践活動事例報告シート

平成30年度	<input checked="" type="checkbox"/> 北海道ブロック <input type="checkbox"/> 東北ブロック <input type="checkbox"/> 関東甲信越ブロック <input type="checkbox"/> 東海北陸ブロック <input type="checkbox"/> 近畿ブロック <input type="checkbox"/> 中四国ブロック <input type="checkbox"/> 九州ブロック									
建築士会名 (支部等含む)	空知支部（滝川分会）			事業名	第29回 建築士の集いビールパーティー					
● 活動の種別	<input type="checkbox"/> 建築物調査、保存・再生 <input type="checkbox"/> 景観形成、街並み保存・修景 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化 <input type="checkbox"/> 教育・人づくり <input type="checkbox"/> 防災まちづくり <input type="checkbox"/> ユニバーサルデザイン <input type="checkbox"/> 環境保全 <input type="checkbox"/> 住まいづくり <input type="checkbox"/> 住環境整備 <input checked="" type="checkbox"/> 会員拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 建築士（会）の周知 <input type="checkbox"/> 次世代育成 <input checked="" type="checkbox"/> その他（会員交流・会員減少阻止）									
● 企画運営団体	<input checked="" type="checkbox"/> 上記建築士会名 <input checked="" type="checkbox"/> その他（第29回建築士の日実行委員会）									
● 活動の背景	建築士会の会員相互の親睦と本青年部の活動資金造成を目的にはじまったビールパーティーですが、現在は実行委員会を立ち上げ、建築に対する理解と建築士会の活動の周知のために行われている。									
● 活動目的	市内の会員を通じて市民に建築士会の活動をPRするとともに、建築士相互の交流を深める									
● 活動内容と成果	平成30年6月30日（土） 18時～20時 【活動】会員を通じての券の販売やビールパーティーの挨拶や余興を行い、会場設営や滝川市長などの来賓の手配も行う。 【成果】建築士会のビールパーティーは建築業界が行う催しとしては地域唯一の活動であり、業界の懇親の場として広く活用されている。また、我々にとっても主催団体として建築士の日に行うビールパーティーは広報の場としての活動はもちろんであるが、事業資金捻出の機会としても利用されている。									
● 集客方法	市内会員を通じて、券の販売を行う。									
● 活動収支	収入	実行委員会券売収入1462500円 他						支出	1192596円	
● 来場者	運営側	建築士会	他団体	計	参加者	会員	建築士	一般	子ども	計
		7	3	10		8	21	255		284
連携・協力組織	共催：たきかわ建築士の日実行委員会									
写真①					写真②					
NO PHOTO										
NO PHOTO										
● 今後の課題	会員が年々減っているため、運営が厳しくなっている。									
● 今後の計画	2019年は7月1日（月）を予定いたしております。									
問い合わせ先	建築士会空知支部滝川分会				担当者	猪巻 弘行				
連絡先	TEL	0125-26-5355		FAX			e-mail			
ホームページアドレス										